



夏のイベント取材レポート②

# あらか荒炎祭



8月5日、運動公園ソフトボール場一帯であらか荒炎祭を開催し、市内外から多数の人が来場しました。荒尾の夏を彩る風物詩として市民に親しまれていて、昨年の天候不良による中止以来2年ぶりの開催となり、今回で25回目です。

前回までの「石炭積みレース」に変わり、新たに「石炭トロッコ綱引き」が行われ、県内外から女性を含む5人1組32チームが参加しました。石炭が山積みになったトロッコは総重量200キロを超え、力自慢の参加者たちは額に汗を浮かべながら必死に綱を引き合っていました。

太鼓・ダンス・歌などのステージ、市民参加の総踊りやお楽しみ大抽選会も大いに盛り上がり、地元の味を楽しめる「ふるさと四ツ星市場」にも多くの人が詰め掛けました。

特別ゲストのレゲエ歌手MINMIさんのライブでは、リズムカルで力強い歌声に、タオルを振りながら楽しむ人の姿も多く見られました。

1\_迫力満点のさのよい踊り 2・3・4・6\_「ふるさと四ツ星市場」を楽しむ来場者。多くの人でにぎわいました 5\_水鉄砲で遊ぶ子ども 7\_荒尾市盛り上げ隊炭坑ガールズステージ 8\_小学生による綱引きも白熱の展開となりました 9\_祭りに花を添えたレゲエ歌手MINMI（ミンミ）さんのライブ 10\_「石炭トロッコ綱引き」優勝チーム 11\_総司会を務めた荒尾市応援隊長の西村赤音（にしむらあかね）さん 12・13\_盛り上がりを見せた太鼓演奏とステージパフォーマンス 14\_一生懸命に綱を引く「石炭トロッコ綱引き」参加チーム。応援にも熱が入ります 15\_参加者全員で輪になって踊った総踊り 16\_MINMIさんのライブは会場を熱狂の渦に巻き込みました

